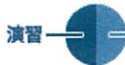



研修概要		 		1日目	2日目
<p>【概要】： 高品質のシステム（機能・性能・操作性）を開発するための品質マネジメントについて学習します。1日目は講義を中心に基本的な事項を学習して、2日目に演習を通して講義内容の確認を行います。 〔PDU対象コース：14PDU〕</p> <p>【目標】： 本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. システムの品質確保の考え方を理解する。 2. システム品質マネジメントの要点を把握したプロジェクトマネジメントをする。 3. システム品質マネジメントの手法を理解して演習課題プロジェクトに適用する。 <p>【期間】：2日間 【対象】：システム開発プロジェクトにおいて品質マネジメントを行う方。 【前提知識】：システム開発におけるシステム設計から運用テストまでの一連の作業を実際に行った経験があること（プログラマーとして一連の作業に携わった場合も含む）。</p>	午前	<p>第1章 システム品質管理の必要性</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.1 品質管理が必要な背景 1.2 品質（Quality）とは 1.3 品質管理活動 <p>第2章 品質保証</p> <ol style="list-style-type: none"> 2.1 品質保証の考え方 2.2 組織的取り組み 	<p>演習課題の説明 演習（グループ演習）</p>		
		午後	<p>第3章 システム開発の品質管理</p> <ol style="list-style-type: none"> 3.1 システム開発を通じた品質確保 3.2 品質計画 3.3 品質の分析・評価 3.4 分析・評価結果に対する処置 3.5 システム開発工程の品質確保 3.6 各開発工程の品質確保 <p>第4章 品質向上手法</p> <ol style="list-style-type: none"> 4.1 標準化 4.2 レビュー技術 4.3 テスト技術 4.4 問題点管理 4.5 仕様変更の管理 4.6 構成管理 4.7 障害管理 <p>第5章 調達（外部委託）の品質管理</p> <ol style="list-style-type: none"> 5.1 外部委託先との関係 5.2 外部委託先の品質確保 5.3 品質の分析・評価 	<p>演習（続き） 発表、Q/A 講評、まとめ</p>	